

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年1月2日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

1、 みんなでたえましょう（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 詩編23編

主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。

主はわたしを青草の原に休ませ 憩いの水のほとりに伴い 魂を生き返らせてくださる。

主は御名にふさわしく わたしを正しい道に導かれる。

死の陰の谷を行くときも わたしは災いを恐れない。

あなたがわたしと共にいてくださる。

あなたの鞭、あなたの杖 それがわたしをカづける。

わたしを苦しめる者を前にしても あなたはわたしに食卓を整えてくださる。

わたしの頭に香油を注ぎ わたしの杯を溢れさせてくださる。

命のある限り 恵みと慈しみはいつもわたしを追う。

主の家にわたしは帰り 生涯、そこにとどまるであろう。

おはなし 「イエス様は羊飼い」

雨宮寧々先生

皆さん、あけましておめでとうございます。新しい1年が始まり、最初の教会学校ですね。

皆さんはどんなお正月を過ごしましたか？美味しいものをいっぱい食べたり、お年玉を貰ったり、人それぞれだと思いますが、きっと皆楽しいお正月を過ごしたと思います。

では、どうしてお正月をお祝いするのでしょうか。それは、新しい年に変わったからです。

2021年が終わり、2022年が始まりました。だから、お祝いするだけでなく、お正月はこんなお祈りをします。『神さま。2021年が無事に終わってありがとうございます。2022年も私たちをお守りください。』

「主は羊飼い。私には何も欠けることがない。」ここに書かれている、主とは誰でしょう。私たちの大好きなイエス様のことですね。何も欠けることがない、これは絶対安心！という意味です。イエス様が羊飼いなら、私たちは何でしょう。そう、羊ですね。

羊は遠くののものが見えないそうです。近くのものしか見えないから、おいしい草を一生懸命食べているうちに迷子になってしまうことがあるそうです。でも、「こっちだよ。」と連れて帰ってくれる

羊飼いがいれば安心ですね。私たちも、羊飼いのような神様がいつも一緒にいてくださるので安心です。

2022年はどんなことがあるでしょう。教会学校は1月から新しい学年になるので、皆1つお兄さんお姉さんになりますね。新しい1年楽しみですね。嬉しいことがあるとき、神さまと一緒に喜んでくださいます。だから『神さまありがとう』とお祈りをしましょう。神さまは、皆に必要なものを知っていて必要なときにくださるんです。だから何でも神さまにお祈りしましょう。そして、皆や皆のお父さん、お母さんを、危険なことから守ってくださいます。

だから、安心して新しい1年も神様と一緒に歩いていきましょう。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

39、かみよわたしの (こどもさんびかをお用ください)